ダイケン　ホームタンク　取扱説明書
ＨＴ－Ｍ９５０型

このたびは、　　ホームタンクをお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をお読みの上、正しくお使い下さい。
この取扱説明書は必ず保管して下さい。

○安全上のご注意

ここで説明している注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産を未然に防止するためのものです。
安全に関わる重要な内容ですので、必ずお守り下さい。
表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡・重傷または重大な物質的損害を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「損害を負う可能性または物質的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 警告

火気厳禁
火災の原因になります
火を近付けないで下さい

分解・改造厳禁
転倒・油漏れの原因になります
分解・改造しないで下さい。

ガソリン厳禁
火災の原因になります
ガソリンなどは絶対に給油しないで下さい。
表示の内容物以外は入れないで下さい。

⚠ 注意

施工上の注意
○タンクは水平で丈夫なコンクリート基礎などに設置し、必ず有効なアンカーボルト（または基礎ボルト）で正しく固定して下さい。
○屋根からの落雪や雨だれのかかる場所を避けて設置して下さい。
○本説明書をよく読んで正しく設置して下さい。
○組立後、各部のボルトや部品が確実に取付されているか確認して下さい。

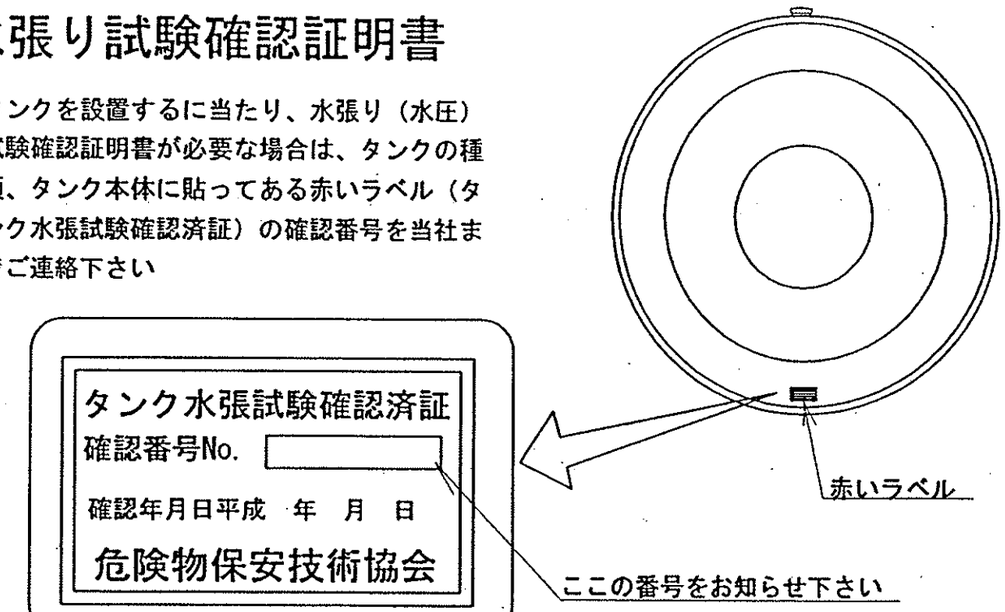
使用上の注意
○レベルゲージの「満」以上給油しないで下さい。膨張等であふれることがあります。
○給油口のふたは確実にしめて下さい。
ふたはなくさないで下さい。
○一年に数回以上、もしくはタンク内に水が溜まった場合水抜きバルブより水抜きを行って下さい。
燃焼器具の失火につながる恐れがあります。
○タンクのバルブや送油管にゆるみや油漏れがないか確認して下さい。
火災につながる恐れがあります。

○タンクの設置・組立

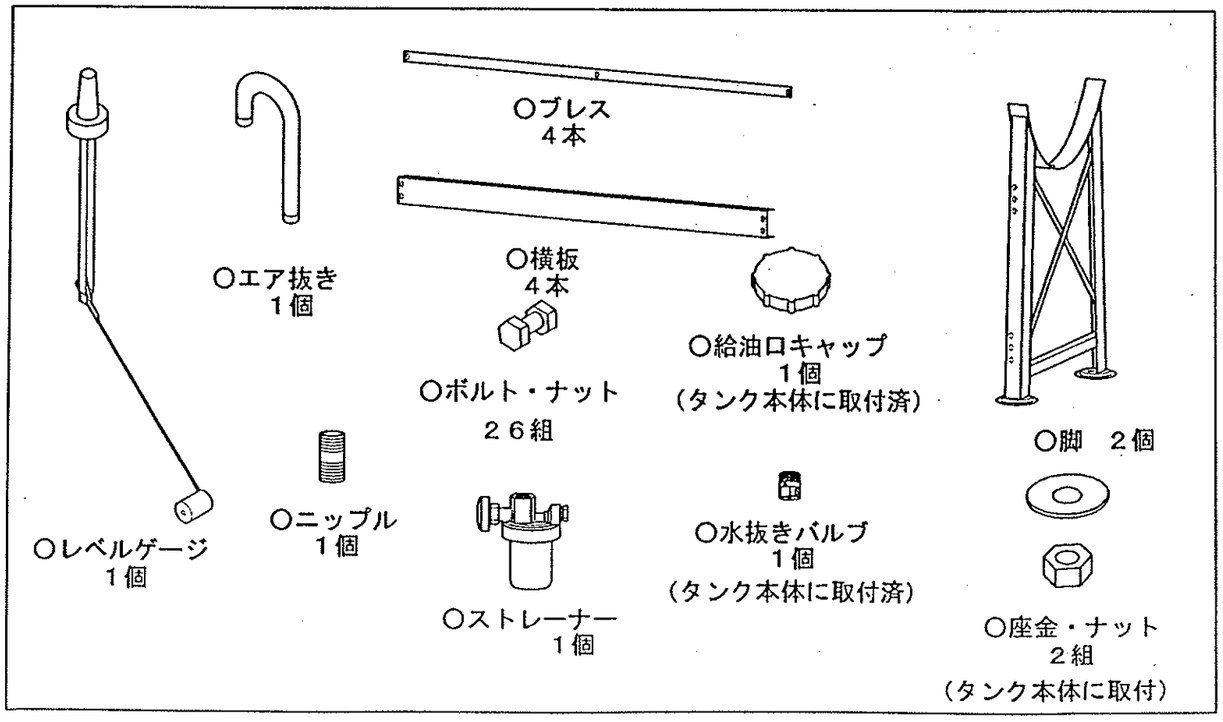
・タンクは、設置する地域の火災予防条例に従って設置して下さい。
・タンクは、地震などで転倒しない様、コンクリート等で造った水平な基礎に必ず有効なアンカーボルト（または基礎ボルト）で正しく固定して下さい。
・タンクは、落雪の恐れのない場所に設置して下さい。
・タンクは、雨だれなどのかかる軒先を避けて設置して下さい。

○水張り試験確認証明書

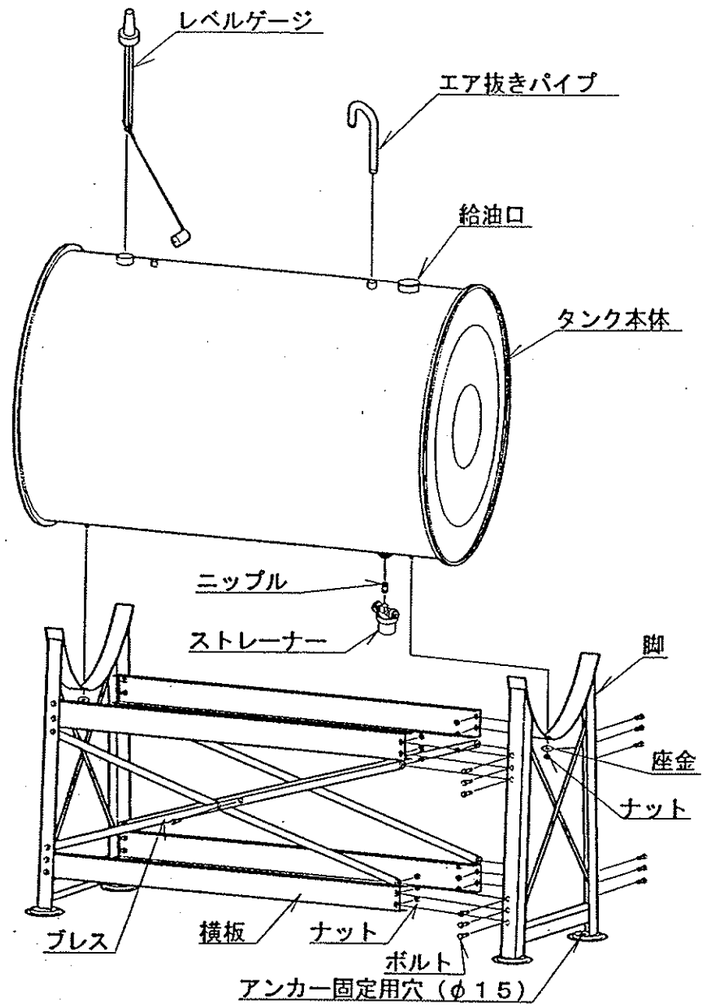
タンクを設置するに当たり、水張り（水圧）試験確認証明書が必要な場合は、タンクの種類、タンク本体に貼ってある赤いラベル（タンク水張試験確認済証）の確認番号を当社までご連絡下さい



○付属部品　次の付属部品が入っていますので確認して下さい

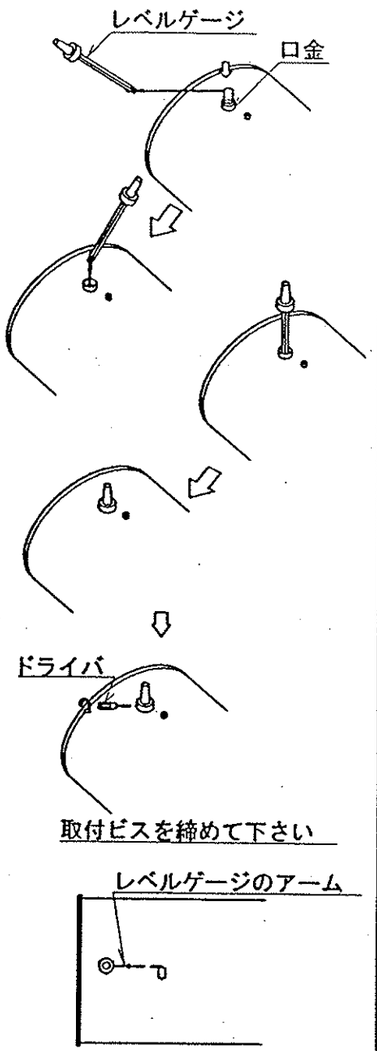


○組立図

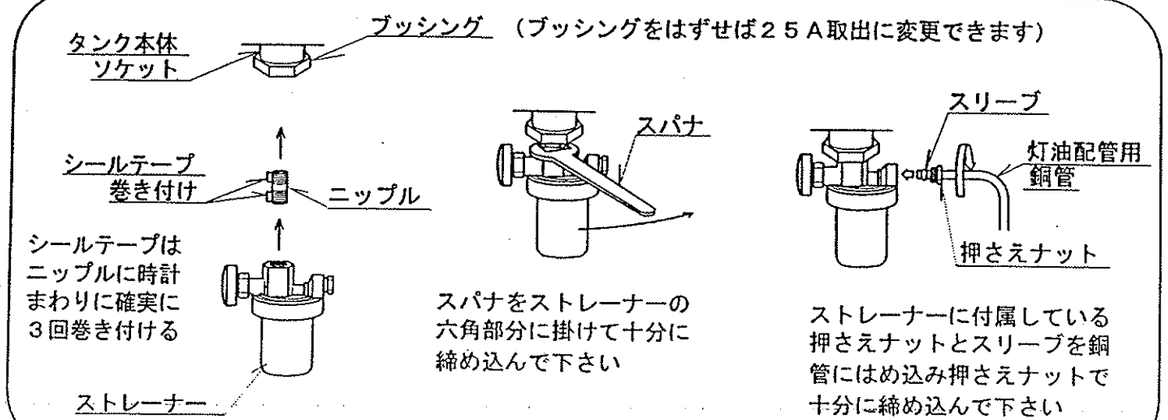


※タンクは火災防止条例に従って設置して下さい

○レベルゲージの組み付け方法

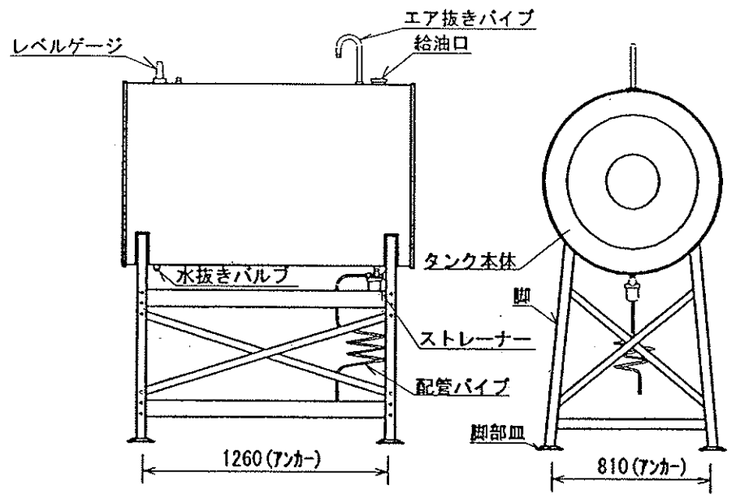


レベルゲージのアームがタンクの内側に触れないように

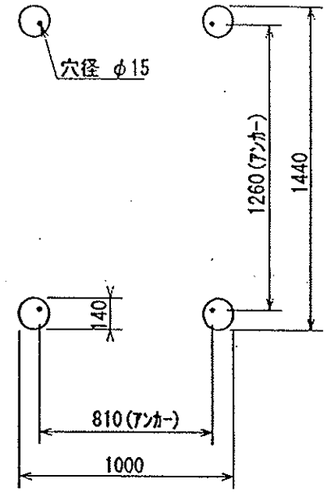


※15A鋼管接続をする場合は別売アダプターが必要です

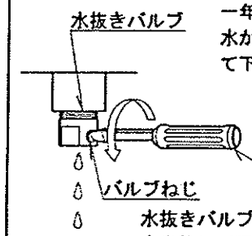
○各部名称



アンカーボルト取付位置



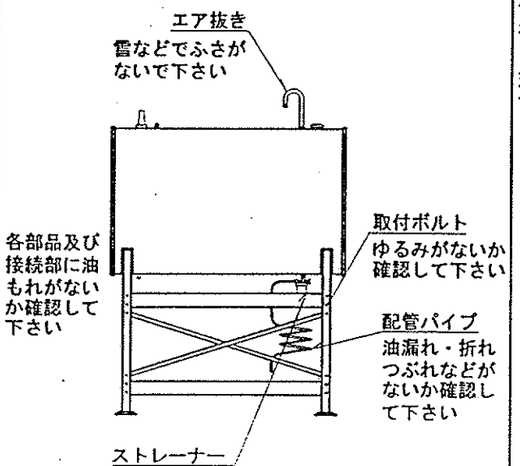
○水抜き方法



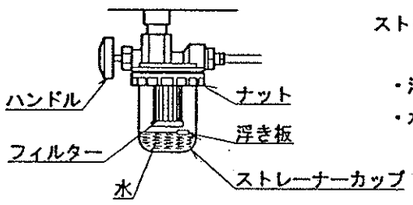
一年に数回、もしくはタンク内に水が溜まった場合、水抜きを行って下さい

水抜きバルブのねじをドライバーでゆるめ水を抜いて下さい
ねじは絶対にはずさないで下さい
水抜きが終わりましたらねじを確実に締めて下さい

⚠注意

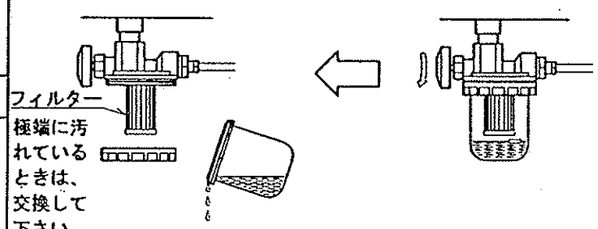


○ストレーナー内の水の除去方法



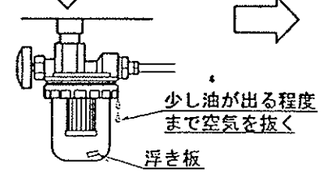
ストレーナーカップに水が溜まった状態

- 浮き板が浮き上がる
- 水と油の分離面が見える

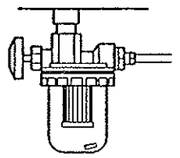


①燃焼器具を止めて下さい
ハンドルを締めて下さい

②ナットを回してはずして下さい
カップを下方に引きはずして下さい
カップ内の水を捨てて下さい
浮き板をなくさないで下さい



③元の状態に組み立てて下さい
ナットを少し緩めハンドルを回しカップの中の空気を抜いて下さい



④ナットを確実に締めて下さい
溢れた油を拭き取って下さい
ハンドルを回し全開にして下さい